

## 8 小矢部市（1校）

### チャレンジ10通信

- ・ 石動小学校

学校名	小矢部市立石動小学校		参加児童数	52 人
担当教諭	松本 先生 小川 先生	担当推進員	川田 正一 さん	
取組期間	10月30日～1月19日		取り組んだ期間	1組は4週間 2組は3週間

### 環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年10月22日(木) 9:00～10:00

○使用教材

パワーポイント自分で作成した資料、DVD

○説明内容など

地球温暖化とはどういうことかDVDを見ながら映像から入った。

パワーポイントで説明していく中で、問題形式にして10問取りいれて双方向に生徒に合わせて進めてみた。

地球温暖化で今現在起きている様々な状況をDVDで見てもらった。

温室効果ガス、二酸化炭素のことを少しわかってもらえたところで、最後にペットボトルの実験に入った。二酸化炭素を一滴加えて生徒に振ってもらって変形するのに驚きを感じていて、体験させて良かった。

### 【環境チャレンジ教室の様子】

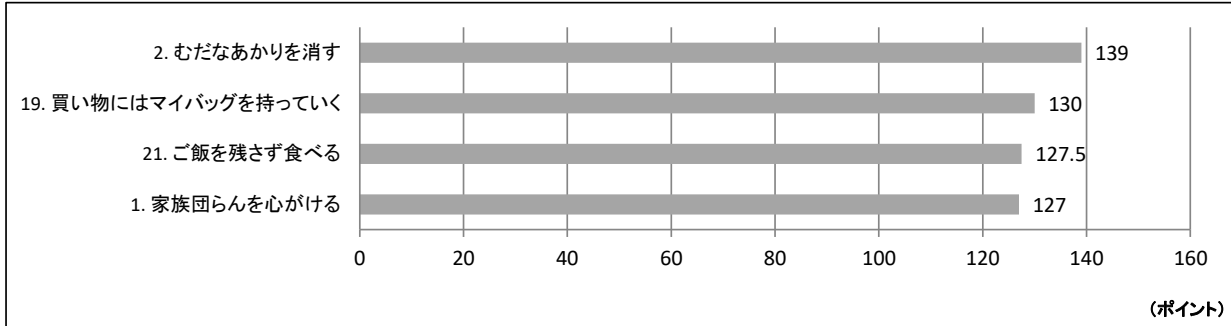


石動 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

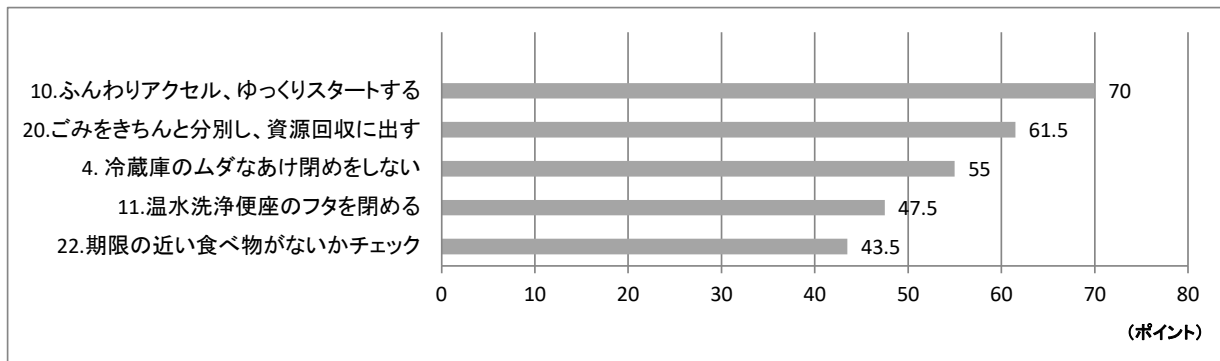
とりくみ期間： 10月30日～1月19日 の間の 1組は4週間  
2組は3週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,290 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 128,955 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 92 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 129,423 円

3. 工夫したこと

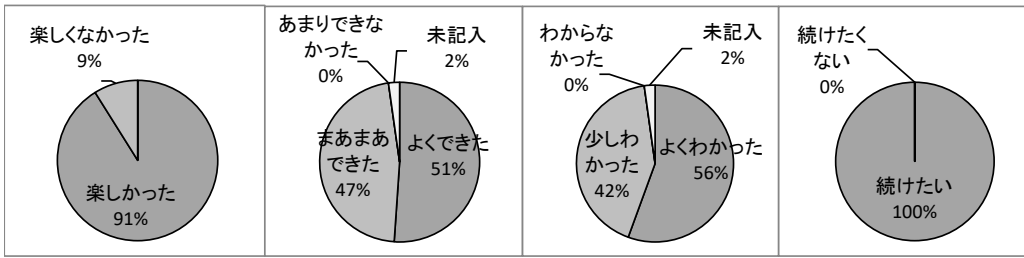
○工夫したこと

- むだな電気を消すように声をかけ、実行しました。
- カードゲームや話し合いで、家族団らんを心がけました。
- ゲームの時間をへらして、本やまんがを読みました。
- 毎日買い物にマイバッグを持って行きました。
- 水を使いすぎないようにしました。
- 少しでも水が出ていたら止めた。
- 使わない部屋の電気を消しました。

など

## 4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？  
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？  
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？  
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

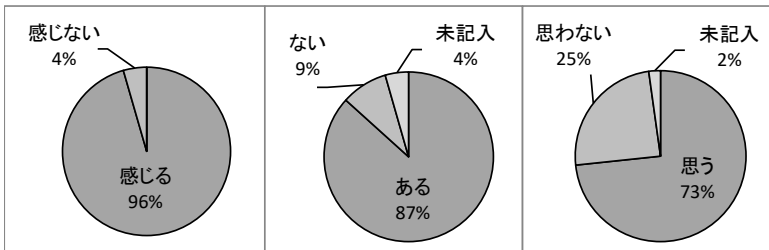


### ○感想やがんばりたいこと

- これからも地球温暖化を防ぐために家族とたくさん話し合い、取り組みたいです。
- 家族みんなでもっと環境を守っていきたいです。
- 「よくできた」にシールがたくさんはれてよかったです。
- 自分でできることは、なるべく自分でやりたいです。
- 使う時だけ電気をつけます。
- 自分で「これはプラかな？」と考えて、ごみを捨てたいです。
- フードロスに取り組み、エアコンの温度を下げたいです。
- エコバッグを持って買い物に行くことができました。

## 5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？  
 ②習慣化した取組みがありましたか？  
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



### ○感想や意見

- 普段、電気やテレビをつけっぱなしが多かったですが、意識してエコに取り組みました。
- お風呂の間隔を開けずに入ってくれたので電気代節約になりました。ありがとうございました。
- 家族全員で環境にやさしい行動を心がける習慣ができたのでよかったです。
- 部屋の設定温度はやや下げ、靴下や上着を1枚着て過ごしました。
- マイバッグを忘れないよう、車やかばんに入れるよう心がけました。
- 「ご飯を残さず食べる」ことがエコになると子供が自覚してくれて嬉しかったです。
- 子供の理解がもっと深まれば、積極的な行動になると思いました。
- 普段の何気ないことも、気持ち次第でエコにつながると感じるようになりました。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

